

登録No. S-030
 登録名 Vinorelbine/HER併用療法
 催吐性リスク 最小度
 適応疾患 乳癌（HER2過剰発現）
 投与スケジュール

	薬剤	投与量	最大投与量	投与日	投与経路	投与時間	備考
Rp.1	トラスツズマブ	初回 4mg/kg 2回目以降 2mg/kg		毎週	d.i.v.	初回90minで忍容性良好であれば2回目以降30minまで短縮可	トラスツズマブが初回の時は4mg/kg 添付注射用水で溶解
Rp.2	ビノレルピン 生食	25mg/m ² 50mL/body		d1・8	d.i.v.	5min	
Rp.3	生食	250mL/body		d1・8	d.i.v.	全開	フラッシュ用

1クールの間 3週間
 その他（副作用・PS規定等）

血管炎の危険性あり、漏出に注意を要する。ビノレルピンは短時間で投与。生食全開でフラッシュ。
 好中球減少がある場合ビノレルピンを20mg/m²に減量。